

禽舎訪問 2018年6月

今回は毎年品評会に素晴らしいジャンボセキセイインコを沢山出陳して頂いている。
五十子さんのお宅へお邪魔してきました。



素晴らしいジャンボセキセイインコ

それでは品種の紹介を少し



レースウイング種



テキサスクリアボディー種

ジャンボセキセイインコ飼育歴は 40 年弱になるそうです。初めは小鳥店で購入したジャンボセキセイインコがきっかけで夢中になり、今に至るそうです。



自作の巣引き箱



あちこちの巣箱は雛が沢山いました。

フライングゲージは、優に 2m×2m×幅 1.5mの中をジャンボセキセイインコが飛んでいました。



こちらのケージには親分けしたばかりの雛たちが入っていました。





これがベースとなる主食で、その時々でエッグフードや栗玉などを使うそうです。

最後にジャンボセキセイインコー筋の経験談、大変勉強になる話が聞けました。五十子さんの写真を撮り忘れてしまいましたが皆さまも品評会会場等で話しを聞けば一筋 40 年の歴史、経験談は参考になりますよ。

取材 文・写真 広報部長 荻原慎一